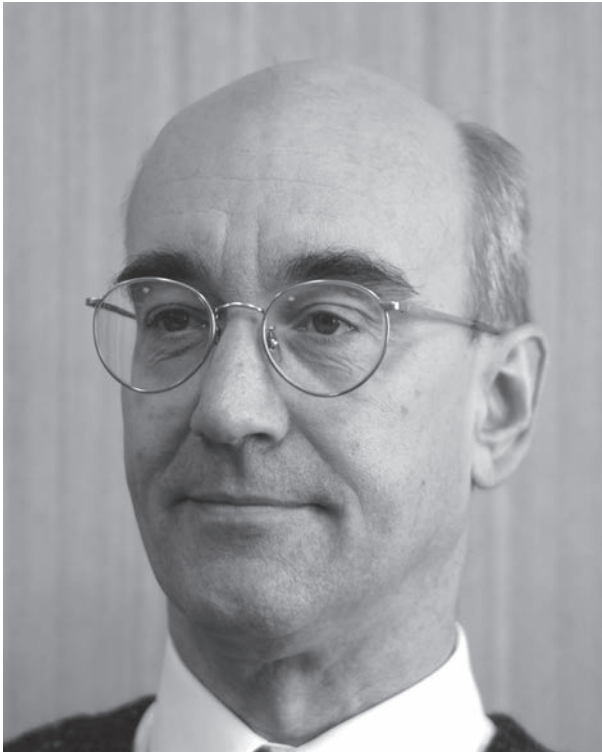


フランク・ベネット先生は、本年3月をもって、名古屋大学教授の職を退かれました。

ここに同先生の肖像を掲げて、多年にわたる本研究科へのご貢献に対し、厚く感謝の意を表します。

名古屋大学大学院法学研究科



フランク・ベネット 先生

惜別の辞

Frank Bennett（フランク・ベネット）先生は2022年3月をもって名古屋大学を退職されました。長年のご功績に心より感謝申し上げます。

先生は、1957年2月のお生まれで、カリフォルニア大学バークレー校、カリフォルニア大学ロサンゼルス校ロースクールを卒業された後、ロンドン大学東洋アフリカ研究所講師を経て、1998年4月に名古屋大学法学研究科助教授として赴任されました。その後、24年間の長きにわたって名古屋大学法学研究科の運営にご尽力いただきました。

先生は比較法関係の科目を中心に法学研究科の教育・研究を支えられ、また名古屋大学の法整備支援活動など国際交流活動の中心としても活躍されました。また、研究支援ソフトの開発にも関心を向けられ、この分野でも大きな足跡を残されました。

本学に赴任されて以来、先生には学部においては比較法関係の科目を中心に担当いただき、また英語科目の Politics & Law in Japan などを日本人学生と留学生を対象にした科目として開講していただきました。また大学院では法と経済学を講じていただいたほか、留学生向けの Academic Writing などをご担当いただきました。

また、先生には国際交流関係の委員を歴任いただきました。英語入試に関わって、しばしばモンゴル、ウズベキスタン、カンボジア、ベトナム、ラオス等へご出張いただき、法学研究科の国際交流を支えていただきました。本学の法整備支援事業など、国際交流関係の事業は早くからアジア諸地域との関係を築いてきており、全国的にも非常に高い評価を得ていますが、先生にはこうした事業の運営について中心的役割を担っていただきました。先生がおられて初めて現在の名古屋大学の国際交流事業を構築することができたと言っても過言ではありません。

さらに、先生は、こうした留学生教育のご経験などをもとにして多言語の研究支援ソフトの開発にも携わって来られました。こうしたソフトの開発によって、日本から海外に向けた情報発信の時間的コストを大幅に削減することが可能となり、日本法の海外での理解に大きく貢献することが期待されます。

先生が、最初に名古屋大学に赴任された当時は、大学の規定上外国籍の教員は任期付きでの採用しか認められていませんでした。その後規程が改正され任期なしでの採用が可能となり、定年まで勤めていただくことができました。日本の大学の国際化という点で、先生にはパイオニアとしての役割を果たしていただいたと同時に、さまざまな点で大変なご苦勞をおかけしたのではないかと考えております。

先生の学識・ご経験は名古屋大学法学研究科にとっても大変貴重なものです。ご退職後も、健康に留意され、一層のご活躍をされることをお祈りいたしますとともに、後進に対しても、引き続きご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

フランク・ベネット先生 経歴と業績

【略歴】

1981 年	カリフォルニア大学バークレー校卒業
1987 年	カリフォルニア大学ロサンゼルス校ロー・スクール卒業
1988 年～ 1998 年	ロンドン大学東洋アフリカ研究所講師
1998 年～ 2008 年	名古屋大学大学院法学研究科助教授
2008 年～ 2022 年	名古屋大学大学院法学研究科准教授
2022 年	定年退職

【主要研究業績】

(1) 著書

『インターネットで外国法』指宿信編、日本評論社、1998、「イギリス」。
Citations, Out of the Box: Adapting Zotero for Legal and Multilingual Research (Foreword by Lawrence Lessig), CreateSpace Independent Publishing, 2013.

(2) 論文

“Crime and the Law,” *The Cambridge Encyclopedia of Japan*, R. Bowring and P. Kornicki eds., 1993, p.273-.

“Preference Rules in Japanese Bankruptcy Law,” *Japanese Commercial Law in an Era of Internationalization*, H. Oda ed., 1994, p.217-.

“Land and Building Ownership in Japan: Origins of the Immobile Home,” *Law in Japan*, 26 p.75-.

「インターネットで外国法：イギリス」『法学セミナー』1996 年 8 月、133 頁 -。

“Clash of the Titles: Japan’s Secured Lenders Meet Civil Code section 395,” *Netherlands Int’l L. Rev.*, 38, 1991, p.281-

“Pretrial Detention in Japan: Overview and Introductory Note,” *Law in Japan*, 23, 1990, p.82-.

“Legal Protection of Solar Access Under Japanese Law,” *UCLA Pac. Basin L.J.*, 5, 1986, p.107-.

“Japanese Legal Skills Training in the Brave New Age,”『法社会学（法と情動）』60 号, 2003, p.153-.

"Secondhand Japan: Used Good Regulation 1645-Present (Part 1)," *Zeitschrift für Japanisches Recht*, 21, 2006, pp.37-53.

"Secondhand Japan: Used Good Regulation 1645-Present (Part 2)," *Zeitschrift für Japanisches Recht*, 22, 2006, pp.128-144.

"Getting Property Right: 'Informal' Mortgages in the Japanese Courts," *Pac. Rim L. & Pol'y J.* 18, 2009, pp.463-509.

"Comment: Supreme Court, 1 July 1997, Case No. 1996 (o) 255," in *Business Law in Japan: Cases and Comments*, ed. Moritz Balz et al., Wolters Kluwer, 2012, pp.17-24.

(3) 翻訳

S. Miyazawa, *Policing in Japan: a study in making crime (SUNY Press series in Critical Issues in Criminal Justice)*, State University of New York Pr., 1992.

Odanaka, "The Penal Institution Bill & the Police Station Detention Institution Bill: Basic Perspectives in Evaluating Both Bills -- With Special Concern for the Substitute Prison System," *Law in Japan*, 23, 1990, p.65-.

Murai, "Pre-Trial Detention and the Problem of Confinement," *Law in Japan*, 23, 1990, p.85-.

(4) その他

"Long Leases in England and Wales, paper presented to the Second Symposium," Japanese National Land Agency, Tokyo, 1996.

"An "Open Source" Model for Statutory Translation," paper presented to the Copymart Conference at Meijo University, 1999.

"Book review: Paul Campos, The Madness of American Law," 『法律時報』 2004 年 2 月, pp.180-177 (岩川直子訳).

"CSL, Metadata, and Legal Information that Just Works," VoxPopuLII, October 2, 2011.

"Multilingual Zotero," Heidelberg Research Architecture Workshop, Heidelberg University, Oct. 25, 2012.

"Uniform Tools for Legal Referencing [Citation Needed]." Law via the Internet Conference. October 8, 2012.

"Zotero 多言語版 (MLZ) の紹介" [An Introduction to Multilingual Zotero (MLZ)], Lightning Talk. Code4libJP. September 1, 2013.

"The Bluebook: A Plot Summary," *Citation Stylist*, May 16, 2014.

“Asian Legal Discourse: Comparative Law by Other Means,” Waseda University. 4th East Asian Law and Society Conference, August 4-6, 2015.

“Jurisdiction Identifiers for Managing Multinational Resources,” Presentation. Law via the Internet 2017. October 21, 2017 (<https://lawevents.rutgers.edu/LVI2017/>).

